

台風時等の対応

1 基本的な考え方

登下校に危険を伴う状況では臨時休校措置をとる。

2 台風到来時の対応

- (1) 前日の判断 生徒が下校するまでに、翌日の連絡体制の確認をする
- (2) 前日の指導 登校時の安全指導等を行う
- 徒歩通学者 通学路の危険箇所の諸注意を行う。
 - 自転車通学者 できるだけ保護者等の送り迎えで登下校するよう指導する。

- (3) 前日の準備 自習用プリント等の準備
- 県道安田川線の土砂崩れ等による通行止めによる教員の出勤が遅れる場合を想定して、時間割分の自習プリント等を用意しておく。

(状況に応じて、管理職は、馬路泊とする)

※ 通学路の確認と危険箇所のチェック

- (4) 当日朝の判断 午前6時30分
- 生徒の連絡網・・・部活動の連絡網で行う
- 教師の連絡網・・・馬路中学校緊急連絡網で行う

3 その他

(1) 学校施設等の管理

プランターの収納（玄関へ）

グラウンドネットの収納

風でとばされる物の収納

校舎の戸締まりの確認

(2) 情報収集

土砂崩れや通行止めの確認（馬路村役場 44-2111）